

# 十小だより



令和7年度9月号 No. 631

令和7年8月29日発行

武蔵村山市立第十小学校

校長 今井 一馬

## 【教育目標】

—くすの木のように優しくたくましく—

- ・やる気いっぱい（自分で考える子）
- ・笑顔いっぱい（自分も友達も大切にする子）
- ・力いっぱい（丈夫でたくましい子）

<http://www.city.musashimurayama.lg.jp/school/mmced10s/>

地域との関わりを大切にした「まちづくり」をめざして

校長 今井 一馬

長い夏休みが終わり、元気な子供たちの声が帰ってきました。それぞれ学校では学べない経験を、たくさんしたのではないかと思います。保護者の皆様も子供たちの遊びや学びをつくっていただき、ありがとうございました。

1学期の終業式では、6月に行った「十小夏まつり」のがんばりから、「遊び=学び」という話をしました。夏まつりの遊びを作り上げるために、子供たちはたくさん工夫をしまし、当日はお客様への丁寧な接客もがんばりました。これらは、教科書では学べない、生きた学びだと思います。



### 【保護者参加もあった夏まつりの様子】

今年度は、夏休みに入ってから学びは続きました。武蔵村山高校の生徒の皆さんに協力していただいた「げんき教室」、保護者の会の皆さんが企画してくださった「こどもひろば」など、様々な人と関わりながら学びを進めた子もいました。

また、5・6年生は職場体験で、地域のお店や施設に出向きました。昨年度までは、3学期にイオンモールのみで行っていたものを、今年度は夏休みに時期を変更し、お店や施設も新規に開拓していきました。イオンモールに加えて、地域の保育園や介護施設、農家等が御協力いただき、合計21か所の体験場所から選ぶことができました。



### 【5・6年生の職場体験の様子】

職場体験では、地域の大人の方々が先生となってくださり、働くために大切なことをたくさん教えてくださいました。子供たちの体験している様子を、私も可能な限り見に行きましたが、園児や高齢者とのふれあい、商品整理や接客など、現場だからこそ感じることができる緊張感が伝わってきました。

夏休み終わりがけの8月22日には、本校で五中校区のおまつり「MMフェスティバル」が開かれました。十小の子供たちや保護者の方々も多く参加していただき、ありがとうございました。



### 【MMフェスティバルの様子】

子供たちの学びに、地域の多くの方々が関わってくださるようになり、学校を介した「まちづくり」が着実に進展していることを感じます。2学期以降も、この関わりを大切にしていきたいと思います。